

浦市にある津久井浜観光農園へ。明るいビニールハウスの中では皆さん、満面の笑みをかべながら大粒いちごを心ゆくまで味わって



津久井浜観光農園

3年ぶりとなる恒例の仲手原自治会主催の親睦バス旅行が2月11日(土)に行われました。この日はあたたかな晴れの天候に恵まれ、大人62名、子ども8名の計70名が2台のバスに乗り、8時に出発しました。



早春のいちご狩り
バスツアー



第64号

発行 仲手原自治会

いました。

次いで近くのJA直売所「すかなごつそ」では、三浦大根をはじめとした春の野菜などの買い物を楽しみました。そして昼食会場の「マホロバ・マインズ三浦」で春の懐石料理のお膳をいただき、しばし休憩としました。

午後は横須賀に向かい、記念艦三笠の前で参加者一同の記念撮影の後、艦を見学しました。



記念艦 三笠

最後に隣接する「よこすかポーターマーケット」で各自買い物やお茶を楽しみ、自治会館前には17時前に到着。楽しい一日を終えることができました。



5月21日(日) 13時より4年ぶりに自治会館において一般会員19名、役員11名の参加をもって自治会定期総会が開催されました。全ての議案は賛成多数をもって可決されました。各議決内容および



令和5年度自治会役員

村野明美 (副会長)

- 安本尚豊 久保寺 功 岡田二郎 宮田 守 柚木 勇 押尾泰典
 (青年部長) (防災・防犯部長) (監査役) (業務部長) (監査役) (広報部長)
- 阿部ふさな 和田恵美子 斉藤眞幾男 堀内由理 築地美恵子
 (防災・庶務部長) (厚生部長) (会長) (会計部長) (総務部長)



び令和5年度の役員・委員・班長の詳細に関しては本号と同時配布しました「令和5年度仲手原自治会定期総会議案書」を参照してください。

9班	8班	7班	6班	5班	4班	3班	2班	1班	12班	11班	10班	9班	8班	7班	6班	5班	4班	3班	2班	1班	一丁目	令和5年度
依田とし子	中川 明	久保田博子	栗本まり子	望月 和子	宇梶達・正子	藤間 一雄	清水 邦政	頼 正福	佐橋 雅子	芳賀 宏江	町田 浩子	中村 晃	笹村 顕	井上 雄一	高橋 常夫	土合 節子	小林亜由美	鈴木 涼子	齋藤 正明	長谷川 学	一丁目	班 長



3月12日11時より約2時間にわたり「新横浜グレイスホテル」において、4年ぶりとなる「新旧役員・委員・班長懇親会」が61名の参加をもって開催されました。



懇親会のようす (グレイスの間)

先ず斉藤眞幾男自治会長の挨拶があり、私たち仲手原自治会への世帯加入率が85% (横浜市全体では70%弱) であることに謝意が示されました。しかし退職年齢が高くなりつつある現在、リタイヤ組から実行力のある役員等への登用が困難になることへの対策として、現役組等若い世代からの登用を検

討している旨の説明がありました。また、5月の「ふれあいまつり」は、自治会・青年部および子ども会を中心とした実行委員会を実施する旨の説明がありました。

次に令和4年度末で退任予定の役員(江村清氏、小松眞一氏)の紹介および12月に退任された民生児童委員(芳賀宏江さん、岩崎明子さん、故・染谷ゆう子さん)の紹介があり記念品等が授与されました。続いて乾杯の後、食事に入り暫し歓談となりました。

今回はアトラクションとして、仲手原二丁目8班にお住いの山崎(本名)本野泰子さんのご厚意で、ご友人お二人と共にクラリネット・フルート・ピアノ三重奏(一部二重奏)が披露されました。



㊦ クラリネット: 山崎(本名: 本野)泰子さん
 ㊦ フルート: 湯浅朋子さん (白幡町在住)
 ㊦ ピアノ: 榎原紀保子さん (川崎市在住)
 曲目 愛の挨拶、「歌の翼」による幻想曲、I Got Rhythm、ディズニー映画M等 全8曲



令和4年度より、「仲手原ふれあいウォークラリー」「夏祭り」「クリスマスイベント」など、自治会行事の企画・運営のサポートを進めてきた青年部が、令和5年度より、仲手原自治会青年部として、本格的に活動を開始しています。

今後も自治会行事において積極的に企画・運営にかかわりながら活動し、仲手原自治会を盛り上げていきたいと思っております。また、自治会の防災関連行事への積極的な参加や老人会・子ども会などの他団体との交流も図りながら新しい行事や活動づくりにも取り組んでいきたいと考えています。青年部は、これらの活動を通じて、地域交流を活性化させると共に、青年部の活動を地域の皆様にご理解いただくための認知度向上活動、青年部をサポートしていただけるメンバーの拡充を図って参りますので、皆様から温かいご支援と応援をいただけますと幸いです。秋のふれあい祭りでは、今年も福祉

バザー応援イベントとして「なかてや」という屋号でクレープや豚汁を出店する予定です。ご興味のある方、ぜひいらしてください。日頃から「地域のイベント活動に参加してみたい!」「地域の人達とつながりを持ちたい!」などの思いや考えがある方、ぜひ一緒に活動に参加しませんか?

青年部は「できるひとができるときにできることをする」を motto に活動しております。普段は忙しくて参加できないけれど、行事当日だけなら参加してみたいという方も大歓迎です。メールでご連絡ください。メンバー一同、お待ちしております。



仲手原自治会 青年部 定例会 (4月15日)



5月13日(土)
10時より、実に4年ぶりとなる「ふれあいまつり」が開催されました。事前の予報では当日は終日雨。それでも皆さんの祈りが通じたのか、時折雨がやむ時間帯もあり、一部会場を室内に移すなどの雨天対応でほぼ予定通りの催し物を実施することができました。会場に足を運ぶと、まず自治会館の中でマザークラブや仲麻会による一日限りのバザーがオープン。子供服やぬいぐるみ、陶器、野菜、古本などのさまざまな掘り出しものが所狭しと並べられ、来る人の目を楽しませていました。また屋外の模擬店



やきそば・千本引き (広場公園)

には、これまでも人気だったマザークラブによる「やきそば」「お餅」に加え、新たに青年部による「クレープ」がお目見えし、子どもたちを中心に好評を博していました。さらに広場公園では第二どんぐり学童が「千本引き」を開催。お目当てのおもちゃを狙った子ども



バザー (自治会館)

でした。荒天の場合は中止だったため、無事に公園に来てくれた動物たちを見てみんな大喜び。ヤギやアヒルへのエサやり体験や、モ



ミニ動物園 (二丁目公園)

もたちが賑やかに列をつくっていました。そして同じく子どもたちを中心に大人気だったのが二丁目公園に設置された「ミニ動物園」



クレープ・餅つき (自治会館)

ルモットやうさぎ、ひよこの触れあい体験など、普段なかなかできない貴重な経験にとっても満足そうでした。皆さんの溢れる笑顔とともに、交流が終わって動物たちとお別れする時の名残惜しそうな表情がまた印象的でした。今回残念ながら雨天のため中止となってしまった篠原中学校吹奏楽部によるバンド演奏もまた次の機会を楽しみにしたいと思います。

このように小雨の降る中ではありましたが、コロナ禍を経て、仲手原自治会の恒例行事がまた一つ戻ってきたことを実感できる「ふれあいまつり」でした。前日までの準備をはじめ、当日も朝早くから機材搬入や備品の設置、食材準備など陰でささえてくださったボランティア団体の皆さん、そして参加してくださった多くの皆さん、本当にありがとうございます。

(加藤篤志)



動物たち

着任校長紹介

武相中学・高等学校

校長 石野 雅子



私は創設者石野瑛の孫で、二年前に理事、評議員に呼

ばれ、今年四月から校長に就任いたしました。文武両道をかかげ、バランスの良い人間形成をめざしております。建学の精神は「個性伸張」「実行徹底」「道義昂揚」を三本柱とし、どれも現代にも通ずる普遍的なものと思っております。創設期から教育に差別はないと国籍を問わず、様々な人々に開放しました。この事は現在まで引き継がれています。八十周年記念事業として広大なグラウンドに人工芝を敷き、遠方から対外試合で参加する他校野球部も数多く、元気な声が響いています。

考古学者であった祖父の代から収集した石器・土器・ヘラジカの骨等を展示する資料館も計画しております。共学校が増えつつある中で校歌の「武相男の子の誓いぞかたき」を貫く所存でございます。



わたしたちの町では時々拡声器による防犯の呼びかけが聞こえてきます。月に2回、有志の方々と仲手原のいろいろなコースに分かれて防犯パトロールを行っています。こうした住民たち自らが一生懸命に取り組んでいる姿が見られる地域こそ、「犯罪はやりにくい」と思わせる環境づくりに役立っていると思います。



防犯パトロール隊

同時に他にも良いことがあると気がつきました。まず、地理や地域の情報を知ることができ、歩くことで健康対策にもなります。何といっても一人で歩くより何人かで歩く方が楽しく、参加するうちに知り合いもできます。仲手原の

住民なら誰でも参加できますのでパトロールをして自分なりの一石二鳥、三鳥をみつけてみませんか。毎回飲み物、10回参加でクオカードが頂けます。

(一丁目 伊東美奈子)



4月8日18時より自治会館において新入学児童へお祝いの贈呈が行われました。保護者の方に連れられて24名の新入学児童が訪れました。オマケとしてボランティアの方(匿名希望)が製作された「メッセージ入り折り紙ランドセル」がプレゼントされ、子どもたちはとても嬉しそうでした。



お祝い贈呈のようすと折り紙ランドセル



旧綱島街道の街灯が消える

町内の旧綱島街道に沿って設置されていた仲手原商栄会の街灯は商栄会解散にともないすべて撤去されます。仲手原自治会では、横浜市と協力して、この区間にあらたな防犯灯を設置してまいります。市の設置基準上住宅地域程度の明るさになってしまいそうです。今後も防犯カメラ設置など、安心安全の街づくりに努力して参りますが、住民の皆様のご理解ご協力をお願いいたします。

自治会だより

- 6月 「なかてはら」第64号発行
日赤・共同募金のお祝い
- 7月 港北小地域防災拠点訓練(9日)
- 8月 夏祭り(26・27日)
- 7月 ペットボトルロケット講習会(2日)

子供会だより

編集スタッフ

- 植木幹造・押尾泰典・加藤篤志・芳賀宏江・宮田純子・山口美和
- 編集責任者・中村泰雄